【実施区域・面積】

岐阜県、1.36ha

【生態系タイプ】

里山林、二次草原

【実施区域の状況】

・車両部品の製品開発に使用されるテストコースを有する施設内に位置し、周辺は里山林に囲まれた自然豊かな環境である。

【目標】

・経営理念である「自然を愛し大切にする」精神を育む人材の育成を推進するとともに、現在生息している多様な生態系の維持に努める。

・自然の中で、従業員一人ひとりが心身ともに健康で、生き生きと働ける環境を創出する。

【主な活動内容】

①里山林：計画的な間伐を行い、林内の光環境を改善することで、生態系の健全な維持を図る。

②保護区：希少種であるイヌハギの保護を目的に、柵の維持管理と定期的な下草刈りを実施する。

【モニタリング計画】

①里山林：自動撮影カメラによる常時定点観察及び林内に設定した調査地点で3年に1度の目視による植物、鳥類、昆虫類の調査

②保護区：イヌハギの生育状況を毎月1回実施する。

【実施体制】

①従業員による小径木伐採とグリーンフロント研究所指導の下間伐を実施する。

②管理部署にて年間活動計画に沿い現地確認と春～秋の間は2ヶ月毎程度の下草刈り作業。





【計画期間】

令和8年3月～令和13年2月